

平成30年 4月 2日

平成30年度入学試験（一般入試A日程／2月4日実施、2月5日実施）における出題ミスについて（お詫びとご報告）

この度、平成30年2月4日（日曜日）および2月5日（月曜日）に実施いたしました椋山女学園大学一般入試A日程において、下記の通り、出題ミスのあったことが判明いたしました。

受験者、保護者をはじめとする関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、その内容と対応についてご報告いたします。

記

1 概要

平成30年度一般入試A日程のうち、①2月4日実施の選択科目「数学」の出題において、第1問（3）で数値に誤りがあり、解答を導き出すことのできない設問であったこと ②2月5日実施の選択科目「国語」の出題において、第一問問12は空欄に入れる最も適切なものを選択するという問題で、複数の解答が導かれたこと ③2月5日実施の選択科目「化学基礎」の出題において、第2問問2で問題文の説明が不足したため、解答すべき3箇所複数解答が導かれる設問や解答が導けない設問があり、問題として不適切であったこと ④2月5日実施の選択科目「生物基礎」の出題において、第6問問1の正答を選ぶ問題で解答の選択肢に誤字があったこと が分かりました。

2 経緯

上記①は、試験終了後に内部調査で指摘がありました。上記②および③は、試験中に実施した内部調査で指摘がありましたが、試験時間内の訂正ができませんでした。上記④は、試験後に外部から指摘がありました。

3 対応

上記①、②および③は、当該設問を全員正解として加点しました。また、④は当該解答が正答ではなく、また受験者の正答率が高かったため、加点等措置は行いませんでした。

4 結果

新たに合格、不合格となる受験者はありませんでした。

5 再発防止

今回のミスの起因を調査するとともに、以後、こうしたことを起こすことのないよう入学試験での作業の確認を徹底するよう改善を図り、全学をあげて再発防止に取り組んでまいります。

以上